

## 施工後、現場対応でリモコン相互干渉防止にする場合 (’08レストルームドレッサー専用ネオレストA(TCF9683C/CY)用)

### 1. 施工後の対応

万一、連立トイレに正規品のみを取り付けて誤作動した場合は、現場で特注品に切り替えることができます。

この場合は、必ずリモコンと本体に特殊コードラベルを貼ってください。(メンテナンス性向上のため)

特殊コードラベルの品番は、特殊コードラベル一覧\*をご確認ください。

\*アフターサポート期間が終了したため、ラベルの発注はできません。

### 2. 連立トイレの配置例

正 規 品	(タ イ プ 1 )	(タ イ プ 2 )	正 規 品	(タ イ プ 1 )	(タ イ プ 2 )
(タ イ プ 3 )	(タ イ プ 4 )	(タ イ プ 5 )	(タ イ プ 3 )	(タ イ プ 4 )	(タ イ プ 5 )

### 3. 連立トイレ対応方法

#### <<本体側の設定方法>>

※設定変更が下記説明書で行えない場合は、**TOTOメンテナンス**へご依頼下さい。(有償)  
 ※作業途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

リモコン特殊コード切り替え方法(ウォシュレット本体側)

※途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

**手順 1**

本体操作部の **運転入/切** を10秒以上押し続ける

⇒10秒後に全てのランプが**5秒間**点灯します。

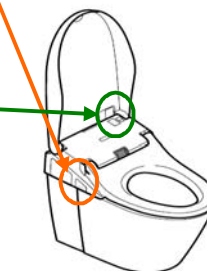
<<下図は例です>>

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 20px;">■</td><td>運転</td></tr> <tr><td style="width: 20px;">■</td><td>便座</td></tr> <tr><td style="width: 20px;">■</td><td>節電</td></tr> </table> <p>緑色点灯</p>	■	運転	■	便座	■	節電	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 20px;">■</td><td>運転</td></tr> <tr><td style="width: 20px;">■</td><td>便座</td></tr> <tr><td style="width: 20px;">■</td><td>節電</td></tr> </table> <p>運転・節電 → 橙色点灯 便座 → 緑色点灯</p>	■	運転	■	便座	■	節電	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 20px;">■</td><td>運転</td></tr> <tr><td style="width: 20px;">■</td><td>便座</td></tr> <tr><td style="width: 20px;">■</td><td>節電</td></tr> </table> <p>ランプが点滅(緑色) したら最初からやり直してください。</p>	■	運転	■	便座	■	節電
■	運転																			
■	便座																			
■	節電																			
■	運転																			
■	便座																			
■	節電																			
■	運転																			
■	便座																			
■	節電																			

この間5秒

本体操作部

運転 入/切	流す 大	ビデ 入/切	おしり 入/切
-----------	---------	-----------	------------



**手順 2**

運転入/切 を押したまま本体の全ランプが点灯(5秒間)すると、  
**すぐに** **ビデ入/切** を5秒以上押す。

5秒後に手順3の設定コードのようにランプが点灯します。

運転 入/切	流す 大	ビデ 入/切	おしり 入/切
-----------	---------	-----------	------------

※途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

**手順 3**

運転入/切 を押したまま、おしり入/切 を押す。

おしり入/切 を押す度に標準→特1→特2…特9→標準  
 と設定が切り替わります。

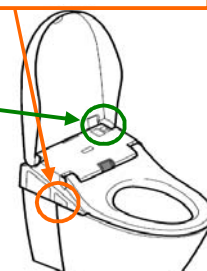
本体操作部

運転 入/切	流す 大	ビデ 入/切	おしり 入/切
-----------	---------	-----------	------------

本体表示部

●…緑点灯 ▲…橙点灯 ×…消灯

設定コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9
運転	●	×	●	×	●	×	●	●	×	●
便座	●	●	×	×	●	●	×	●	●	×
節電	●	●	●	●	×	×	×	▲	▲	▲



**手順 4**

※手順1、2の操作で設定したコードを確認することができます。

運転入/切 から手を離れた時点で設定したコードになる。

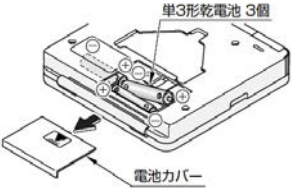
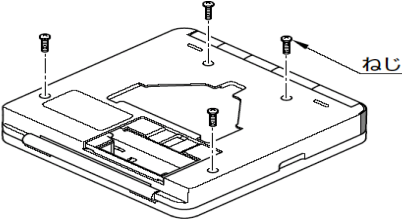
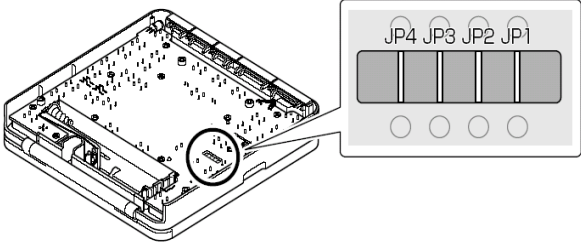
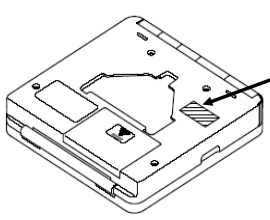
**手順 5**



ウォシュレット本体の裏面に切り替え後の特殊コードラベルを貼る。

※リモコン側の切替作業終了後、必ず**作動確認**を行ってください。

## &lt;&lt;リモコン側の設定方法&gt;&gt;

手順	リモコン特殊コード切り替え方法(リモコン側)																																																								
1		<p>①リモコンハンガーからリモコンを取りはずす。</p> <p>②電池カバーを開けて、乾電池を取りはずす。</p> <p>③「止」スイッチを押したままにして、液晶表示が消えることを確認する。(乾電池が入ったままだと切替わらない場合があります。)</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>ご注意!!</b></p> <p>電池を必ず抜いて作業を行ってください。 電池を抜かないと連立モードに切り替わりません。</p> </div>																																																							
2		<p>リモコン裏面のねじ4本をプラスドライバーではずし、裏板を取りはずす。</p>																																																							
3	 <p style="text-align: center;">◎:つながったまま ×:切断</p> <table border="1" data-bbox="247 1160 1002 1355"> <thead> <tr> <th>コード</th> <th>標準</th> <th>特1</th> <th>特2</th> <th>特3</th> <th>特4</th> <th>特5</th> <th>特6</th> <th>特7</th> <th>特8</th> <th>特9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>JP1</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>JP2</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>JP3</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>JP4</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>	コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9	JP1	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	JP2	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎	JP3	◎	◎	◎	◎	×	×	×	×	◎	◎	JP4	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>ご注意!!</b></p> <p>◎ジャンパー線の切断は、切りまちがえないように注意して行ってください。 ◎ジャンパー線の切りくずがリモコン内に入らないように注意してください。</p> </div> <p>リモコン基板上的の4本のジャンパー線を、左表にしたがってニッパで切断することにより特1～特9へ切り替える。</p>
コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9																																															
JP1	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×																																															
JP2	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎																																															
JP3	◎	◎	◎	◎	×	×	×	×	◎	◎																																															
JP4	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×																																															
4	<p>①裏板をねじでリモコンに取り付ける。</p> <p>②リモコンに乾電池を入れてリモコンハンガーに取り付けてください。 ◎乾電池の入れかたは、手順1を参照してください。</p>																																																								
5	 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>例 リモコンコード特1</p> <p>このリモコンは特1タイプの本体のみを操作できます。</p> </div>	<p>切り替え後の特殊コードラベルを貼る。 ◎リモコンの裏面に貼付してください。</p>																																																							

※1 ウォンシュレット本体側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。

※2 基板内部を扱う作業になりますので、静電気及び取り扱いには十分ご注意ください。  
(内部精密機器を破壊するおそれがあります。)